



であなたの手元に届くwebマガジン

おぼこ稲作情報



2023年7月 No.4 5 JA秋田おぼこ



Youtube はじめました



チャンネル登録 お願いします

【水稻生育調査(最高分けつ期)

生育過剰傾向

どうする？中干し 倒伏注意



7月5日(最高分けつ期)

のJA生育調査結果では、草丈長い、茎数並、多い、葉色並、葉数平年並みという結果でした。田植えが早かったところでは幼穂が確認されています。十分すぎる生育量となつています。中干し時期ですので、しっかりと田面を固めていきましよう。ただ、梅雨前線の北上に伴って降雨が多くなりそうです。ここで、干し加減が甘いと、現在の稲姿をからしても「倒伏」の危険性が高まっています。



かが天王山!

中干しによって、稲の根は下層に伸びていき、踏ん張る力を得ます。令和3年は長雨により十分に中干しができず、倒伏したところが多かったです。まさに、ここで乾かせるかが天王山!

降雨までの晴れ間に溝切りを実施してください。溝を掘ることで、降雨後の停滞水を速やかに排水できます。溝切りの交差点は必ず繋ぎ、また、排水口へも通るようにしてください。

ケイ酸が効く

こんな時こそケイ酸が効くんですよ。しかも、秋には arīも良くなるし!

- けい酸加里 20kg~
- シリカ未来 20~40kg
- ケイカル 40kg~
- KSK28 1.4kg (1本) 流し込み (液体ケイ酸)

こてさき 小手先 ですが



幼穂形成期 7/12前後

幼穂形成期からは水を必要とする時期です。強い中干しは止めてください。7月いっぱいかけて乾かすイメージで間断かん水(飽水管理)に移行します。

こまち 7/5	草丈(cm)		茎数(本/m ²)		葉色(SPAD)		葉数(葉)	
	計測値	目標値比(47cm)	計測値	目標値比(462本)	計測値	目標値比(44)	計測値	目標値比(9.8葉)
大仙市中央	47.0	100.0%	362.0	78.4%	45.8	104.1%	8.9	90.8%
大仙市西部	56.0	119.1%	562.0	121.6%	45.7	103.9%	10.0	102.0%
大仙市東部	59.8	127.2%	520.2	112.6%	42.2	95.9%	10.5	107.1%
仙北市	57.9	123.2%	484.7	104.9%	40.5	92.0%	10.1	102.6%
美郷町	54.0	114.9%	467.5	101.2%	44.8	101.8%	10.0	102.0%
おぼこ平均	56.9	121.1%	508.6	110.1%	43.3	98.4%	10.1	103.4%

※大仙市中央地区は初期生育遅れによる茎数、葉数不足。遠観では他地区と同様の生育をしている。

LINE公式アカウント 「@ja-obako」で検索 稲作情報発信中!



ガラケーでも! メルマガも始めました 稲作情報があなたの手元に!



流し込みのできる液体ケイ酸カリ

けい さん かり
KSK28®

◇成分◇ ケイ酸 28% カリ 17%

水稻の
タンパク抑制 登熟向上
増収(粒張り向上) 倒伏軽減
高温障害(胴割れ・乳白)
対策に

- 特別栽培 ● 直播き ● 酒米
- 多収性品種 ● 飼料用米 ● 採種圃場
- タンパク値設定品種
- 食味コンクール出品品種 など



14 kg (1 ha 分) 4.2 kg (30a 分) 1.4 kg (10a 分)
※1.4 kg 規格のみ付属のコックが付きません

◇使用方法と注意点◇

対象作物	散布目的	施用時期・回数	施用量
水稻	<ul style="list-style-type: none"> ・タンパク抑制 登熟向上 ・増収(粒張り向上) 倒伏軽減 ・高温障害(胴割れ・乳白)対策 	中干し後の入水時1回 流し込み後 3～5日程度止水	<ul style="list-style-type: none"> ・1.4 kg入(1本) / 10a ・4.2 kg入(1個) / 30a ・14 kg入(1缶) / 1ha

※出穂期前までの施用をおすすめします。

◇荷姿及び包装◇ 1.4kg×12本 4.2kg×4個 14kg テナー入

ドローンでの茎葉散布も可能



(農薬混用不可)

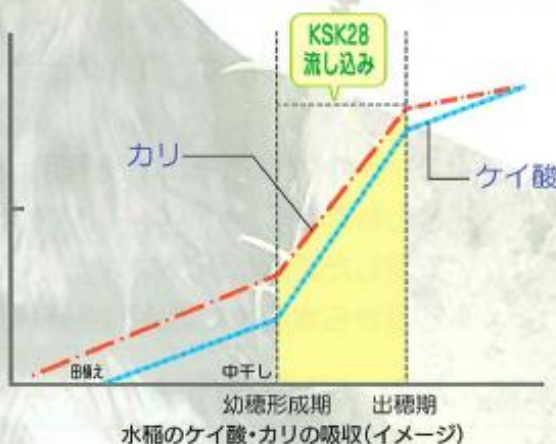
倍数 2倍

〈注意事項〉

先に水を入れてからその後にKSK28を投入して下さい。
(先にKSK28を投入すると、水と混ざりにくくなります)

(例) 10ℓタンクの場合
(ワンフライト)
水(5ℓ)+KSK28(5ℓ)=10ℓ(50a分)

ケイ酸・カリの吸収ピークは幼穂形成期から出穂期



製造元 晃栄化学工業株式会社 (Koei Chemical)
本社 〒460-0003
名古屋市中区錦1-7-34 ステージ錦 I
TEL:(052) 211-4451 FAX:(052) 211-4579

札幌営業所 TEL:011-707-4531
弘前営業所 TEL:0172-27-1768
松本営業所 TEL:0263-32-4441
熊本営業所 TEL:096-365-2081

インスタ配信中

ぜひフォロー
お願いします♪



KOEL.CHEM

液体ケイ酸カリ肥料

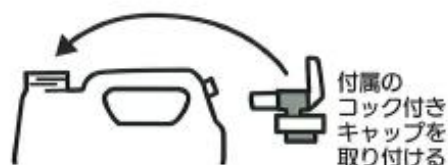
けい さん かり
KSK28®

❖手順❖

- 初期水位を1～2cm程度確保し走り水をする。
(水面はヒタヒタ状態にする)
- 水尻は閉じて30aに4.2kg 1個(10分程度)を水口から流し込む。
- 流し込み後も入水を続け、水位8cm程度で止水する。
- 流し込み後は3～5日程度止水し落水しない。

❖使用方法❖

- ①そなえつけられているキャップを取り外し、
付属のコック付きキャップを取り付ける。
- ②容器を横転させた状態で空気穴用キャップ
を取り外す。
- ③コックのつまみをまわし、糸を引く程度の
流れに加減し、緩める。
(拡散性確保のため、コックを全開にしない)
- ④コンテナやベニヤ板などを利用し安定させる
こともできる。
 - 安定した設置場所がない時。
 - 容器から水面までの距離を確保したい時。



水稻へのケイ酸施用効果

- 玄米中窒素含有(タンパク)の低下
- 莖葉の硬化による病害虫抵抗性や耐倒伏性の向上
- 莖葉が立直し、受光態勢(でんぶんの増産)や根の活力、登熟促進
- 高・低温や強風による水分ストレス、葉身の老化軽減
- アルカリ性のため、土壌の酸性化を抑制(稲わら腐熟促進、ワキの発生を軽減)

